

学校教育目標 美しく咲け 夢に向かって ~なかよく かしこく たくましく~

(今年度の重点) 生きる力をささえる基本的な心の育成に努めながら豊かな心を育成する ~幼・保・中の連携によるキャリア教育の推進~

- ① 豊かな心を育む教育の充実
- ② 主体的な学びを大切に学習指導の充実
- ③ たくましい心身を育む教育の充実

豊かな人間性

自然や美への感動, 思いやりと社会貢献, 自他の生命や人権尊重, 正義感や公平さ, 礼儀正しさ, 根気強さ

健康・体力

望ましい食生活と生活習慣
体力の向上
心身の健康や安全・命を守る意識やスキル

資質・能力の育成

何ができるようになるか

- ・学習したことや体験したことを生かして学ぶことができる。
- ・相手の意見や考えを聞いて, 自分の思いや考えを的確に伝えることができる。
- ・主体的, 協働的に課題解決に取り組むことができる。

何が身に付いたか

- ・生きて働く知識や技能を習得する力
- ・他者と協働しながら, よりよく課題解決する力
- ・思いやりと寛容な態度で, 互いに高め合おうとする意欲や態度

児童の実態

- ふるさとに愛着をもっている
- 様々なことに興味や関心をもち意欲的に取り組める
- ▲自分で考え判断して行動する力
- ▲新しいことに挑戦する意欲
- ▲好ましい人間関係を築く
- ▲規則正しい学校生活に向かう

子供の発達をどのように支援するか

児童の教育的ニーズを把握し, 職員間で情報共有し協働して支援にあたる。

目指す児童の姿

- 優しく心豊かに行動する子供
- やる気と元気と自信に満ちた子供
- 友達の良さを認め合える子供
- 自らを高めていく子供
- 生きるものの命を大切にできる子供

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ①学級づくり, 学校づくりに参画させ, 人間関係力育成を図る。
- ②「主体的・対話的で深い学び」を実施する。
- ③各教科等で身に付けた力を活用する。
- ④基礎学力の定着と家庭学習の充実を図る。

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ①「角小のまなび」を基にした学習活動。
- ②明確な根拠を基にした話し合い活動の充実。
- ③教科・領域の関連を踏まえた活動計画。自己の成長の記録と振り返り。
- ④音読カードや家庭学習カードを通しての家庭との連携。家庭学習の習慣化を図る取組。

実施するために何が必要か

- ① 地域に根ざしたキャリア教育推進に向けた教育課程の編成
- ② 「主体的・対話的で深い学び」で思考を深める授業づくりの校内研修の充実
- ③ 家庭と連携した望ましい生活習慣の定着を図る働きかけ
- ④ 地域や外部機関との連携
- ⑤ 学校グランドデザインの共通理解と実践 (学校・保護者・地域)

安心・安全を守る

防災教育の充実 安全管理の強化 地域連携

開かれた学校づくり

学校協働本部実行委員会 他